

Topics このページは SZI の事業以外のイベント・講演会等の情報を掲示します

ルメー大岳師 朝日新聞「ひと」欄に掲載

ひと

北米曹洞宗のトップに就いた初の米国人禅僧

Rummé Daigaku
ルメー大岳 さん (59)

■中台をめ

1987年10月

93年 4月

95年 6月

95年 7月
~96年 3月

99年 7月

2002年 8月

08年 5月
~

08年12月

10年 6月

アメリカ人は禅好きだ。本屋に行けばすぐ分かる。「ゼンでするゴルフ」「ゼンとポーカーの技」……。「短くて語呂がいいからよく使われる。でも本当に禅を分かっているのかどうか」。禅宗の一派、曹洞宗がロサンゼルスに置く北米の布教拠点の総監に就任した。10代目にして初の米国人トップだ。言葉だけでは



ない、禅の「こころ」をどう伝えるか、知恵を絞る。

キリスト教宣教師の両親に連れられて10歳で来日。ベトナム戦争の泥沼に母国が引きずり込まれる様子を痛め、「どうすれば社会は変えられるのか」と自問を繰り返した。東京・新宿の反戦デモにも加わったが、答えは出ない。

ならば理想郷をつくろうと土地を求めて中米へ向かう。旅の途中でたまたま脱んだ禅の本が道を開いてくれた。「求めていたのは土地ではなく、精神的なものだ」。外国人も受け入れる福井県の発心寺の門をたたき、四半世紀の修行を積んだ。

自分を売り込まねば勝ち残れない国で「無我」を説くのは容易ではない。まずは寺での座禅会を核に活動を広げ、日本人信徒と米国人の交流を深めたい。禅の背景にある日本の文化を伝え、寺も活気づける、そんな一石二鳥の絵を描く。

本名デビッド。「大岳」の名は得度式で授かった。「仏法を探す人に遠くからでも見える、そんな大きな山になりたい」。身の丈195センチの禅僧は「もっと大きく」と願う。

文・写真 堀内隆

日韓台の対
貿易統計は中



・6月30日(金)“北米曹洞宗のトップに就いた初の米国人禅僧”